

平成 27 年度 第 2 回総合教育会議 議事録

日 時：平成 28 年 3 月 25 日（金）8：40～9：25

会 場：役場 3 階 304 会議室

出席者：町長、教育長、流石静雄委員、北澤良男委員、白鳥正彦委員、
倉澤和代委員

（事務局関係）

流石政策財政課長、前嶋係長、渡辺主事

小林学校教育課長、羽田係長

1. 開会
2. 町長あいさつ
3. 教育長あいさつ
4. 議題

・富士河口湖町教育大綱の策定について

【町長】

それでは早速協議に入りたいと思う。前回会議で大綱の素案を示し、白鳥委員さんの方から文言の入れ替えということがあったので、今回は文言を入れ替えてお示ししている。教育長と各委員さんに論議をしていただきたいと思います。

【教育長】

前回に白鳥委員さんから家庭があって地域があるという意見をいただき、確かによくよく読んでいるとその方が考えられていていいと思う。もう一点、基本方針 2 が町の特徴的なところだと思うが、基本理念にも関わっていて、世界遺産になったこともあり、伝統、文化、歴史を子どもだけではなくて町民が大事にしていこうという意図が全体で表れているのではないかな。

【町長】

ただいま教育長より、基本方針 2 にはまさしく富士山世界遺産等を踏まえた中の自然、伝統、歴史、文化という文言を入れさせてもらっている。その他にはいかがかな。

【流石静雄委員】

前回資料で教育基本法第 17 条より、「地域の実情に応じ、当該地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定める」と謳っているので、その地域の特色、特色をとということであれば基本方針 1 から 8 まで該当すると思う。当初はこのような形でスタートしていけばいいと思う。

【町長】

流石委員さんの方から法の改正の趣旨を踏まえた中で、基本方針の 8 つについては沿っているのではないかな。また、現在町が置かれている環境の中ではす

べからく網羅がされているのではないかというご意見。この他にはいかがか。

【倉澤和代委員】

読んだ中でこのやり方が果たしていいのか悪いのかわからないが、基本目標（１）から（３）に対応させて並び替えていくのはどうか。対応させて並び替えるのはおかしいか。

【町長】

倉澤委員さんからのご意見で、基本目標を３つ掲げているが、基本目標（１）から（３）に対して基本方針８つを対応するように並び替えたらどうかというご意見。そのような方法で基本方針を入れ替えるのは、やぶさかではないのでいいと思う。

【倉澤和代委員】

自分なりに並び替えてみたのが、１、３、５、７、６、８、２、４。今ある基本方針の１から８はどのように並べたのか。

【流石政策財政課長】

これは倉澤委員さんがおっしゃられるように、基本目標を全体的に網羅して事務局で番号を振ったもの。

【町長】

確かに倉澤委員さんがおっしゃるように目標の順番通りに掲げた方が筋かという思いはある。

【倉澤委員】

それが果たしていいのかはわからない。

【町長】

文章的にも基本目標（１）、（２）、（３）の順で並べていくのがよろしいかと思う。

【流石政策財政課長】

基本方針６は「生涯にわたり」ということで、優先順位とすればどうなのか。

【倉澤和代委員】

この基本方針４は中心となるものなので、最初に持ってくるのか、最後に持ってくるのかというので悩んでいる。あと一点、気になっているところが、基本方針５の後半に「教育環境の整備と地域の一層の支援体制の充実」とあり、「の」が４回続いて少し読みづらい。例えば「一層の」を同義語の「さらなる」にしたらどうか。

【流石政策財政課長】

それでは事務局から今のご意見に対しての案をご提示申し上げる。「子どもたちが安全に、しかも安心して学べる教育環境の整備とさらなる地域支援体制の充実に努めます。」はいかがか。

【町長】

ただいま事務局の方からの案があったが、これについてはよろしいか。

【教育委員会】

はい。

【教育長】

ポイントは基本方針4だと思う。この方針の4が学校教育を前提にするのであれば、一人ひとりの個性に合った個別の教育を進めていくとなると学校教育の範疇でいいのかと考える。基本方針2は町民を含めた広い意味なので、後ろに持ってくる必要があるのかと思う。

【倉澤和代委員】

生涯学習の意味で大人だけではなく、例えば自分の読みたい本を入れてもらうとか、一人ひとりのニーズに応えるのをイメージしたのでこれは総合的なものだと思う。位置づけが難しい。

【白鳥正彦委員】

私は基本方針4が基本目標（2）に入ると思う。基本方針8の「町民一人ひとり」の「一人ひとり」と同じと解釈する。将来と考えると学生だけではなく、町民の皆さんに向けてという意味から基本目標（2）に近いのではないかと思う。

【町長】

基本目標（1）で「たくましく、心豊かな人づくり」と掲げているが、下の基本方針の中でどれが入るのかを拾い出して、（2）、（3）も拾い出して意味づけをしていくのも一つの方法。この方法で議論していただければありがたい。そうすると基本目標（1）のうち基本方針が当てはまるのはどれか。

【倉澤和代委員】

私は基本方針6以外が当てはまると思う。重点をどこに置くかによって変わる。一つの基本方針でもいくつか関わっているものがあるので、最初に申し上げたが、この順番を並び替えるのが果たしていいのかどうかというのが、実は確かなところではない。

【教育長】

倉澤委員のおっしゃるとおり、全てが関わっているので順番を決めるのが難しい。他の項目と内容が異なるのが基本方針6。これはまちづくりの観点を捉えており、非常に幅広い意味がある。基本方針6だけ引き立っているので、あえて順番を並び替えるのであれば、最後に持って来るのはどうか。順番にはこだわらないが、見ていったときに全体の流れの中で最後にまとめるのではないかと思う。

【町長】

教育長から、最後の締めとして基本方針6を持ってきて、その他の基本方針はあらゆる面から基本目標に関わるものが含まれているので、この順番のまま

でいいのではないかというご意見。「生涯学習のまちづくりを目指す」というのは結びの表現だと思う。

【倉澤和代委員】

先ほどの教育長さんの基本方針6を最後に持っていくとしたら、基本方針4はその前がいいのではないか。一つ前のまとめだと思う。

【町長】

倉澤委員さんから現在ある基本方針6を締めくくりとして、その手前に基本方針4を入れて、あとは順次繰り上げていくという意見だと思う。各基本方針が基本目標にどれだけ深く関わっているか、判断がなかなか難しいところ。

【流石静雄委員】

締めを2つ3つで、あとはそのままの順番でいいのではないか。

【倉澤和代委員】

順番を考えていて、なかなか納得するものでもなかった。教育長さんの意見ですっきりとした。それでいいと思う。

【町長】

それではお諮りさせていただく。締めくくりとして基本方針6を最後に持ってきて、その手前に基本方針4を当てはめ、その他順次繰り上げるということではよろしいか。

【教育委員会】

はい。

【町長】

それでは、事務局側で確認させていただいて、正式な教育大綱としてやっていきたいと思う。

【流石政策財政課長】

慎重にご協議いただき、ありがとうございました。いいものがつくれたかと思う。今月中にはホームページに載せさせていただき、5月の町の広報誌にも掲載し、広く告知していきたいと考えているのでご了承いただきたい。本日は長時間ありがとうございました。

5. 閉会

以上